

2024

ぼらめ〜と11月号

発行

豊橋市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒440-0055 豊橋市前畑町 115 総合福祉センターあいトピア内

TEL (0532) 52-1111 FAX (0532) 52-1112

MAIL info@toyohashi-shakyo.or.jp

HP https://www.toyohashi-shakyo.or.jp/



今月の目次

- ▶ つなげ手ねっと! 今月のボランティアさんは、宮島 美代子さんです
- ▶ ボラセンノート 身近に広がる『ユニバーサルデザイン』

つなげ手ねっと! リレーコラム

今年度から、ボランティア活動者個人個人に注目し、ボランティア活動のことはもちろん、プライベートのことも織り交ぜながら Q&A 形式でお送りしていきます。

▶ 今月のボランティアさん 宮島 美代子さん



▶ 趣味・好きなことは何ですか?
バスケット観戦

▶ 豊橋のここが好き!

・海にも山にも近く自然がいっぱい

・新幹線も止まるなど交通の便が良いところ

▶ どういったボランティア活動をされていますか?

「このゆび止まれ!」という団体名ですが、名前の通りみんなあつまれー!というイメージを持ち、子ども食堂&地域食堂をしています。また、食事の提供だけでなく、ゲームやワークショップなども実施しています(内容は月によって変更有)。

▶ ボランティア活動をしようと思ったきっかけは?

豊橋に住んで50年になります。また、豊橋にお店を出して20年になります。人生の折り返しになり、今までは自分の為、家族の為に時間を使ってきましたが、これからの人生、地域に密着した活動をしたいと考えるようになり、自分の経営するお店のスタッフさん達に想いを伝えました。そこで共感してくれたスタッフと共に「このゆび止まれ!」を立ち上げました。

▶ 毎月どのくらいのペースで活動していますか?

月に1回(第2日曜日)に南部生涯学習センターにて活動しています。

10時半から整理券を配布して待ち時間にはゲームやワークショップなど開催している為、各々遊んだり、お話ししたり、過ごし方は色々です。食事の提供は11時過ぎからで、イートインとテイクアウトを選択できます。

▶ ボランティア活動をしていて、印象に残ったエピソードはありますか?

初めの1回目は来てくれるかな、とみんな心配していましたが、早くから並んで待って下さり大変嬉しかったです。またこの地域にはこのような活動がないとのことで、長く続けて下さいというお言葉も頂き、活力になっています。

▶ 最後にこれから活動される方や興味のある方にメッセージをお願いします!

常に自分満足になっていないか、と自問自答しながらボランティア仲間と活動しています。沢山の方々に助けていただきながらこんな私でもできています。想いを言葉に発するのも良いと思いますよ。



ボラセンノート



TITLE：身近に広がる『ユニバーサルデザイン』

皆さんは、『ユニバーサルデザイン』という言葉を目にしたことはありますか。年齢・性別・文化の違い・障害の有無によらず、誰にとってもわかりやすく使いやすいよう、工夫して作られたものをいいます。例えば、目の不自由な方に配慮したシャンプーの容器や、右利きの人でも左利きの人でも使いやすいハサミなど、私たちの生活において身近に広がっています。そこで、最近私が見つけたユニバーサルデザインについて皆さんにご紹介したいと思います。

皆さんもご存じの通り、この夏20年ぶりに新しい紙幣が発行され、ニュース等でも大きく取り上げられました。先日、ようやく私も新しい紙幣を手にする事ができたので、古い紙幣と並べて見比べてみることにしました。すると、新しい紙幣は、額面の数字が大きく見やすい点や、斜線状に盛り上がった印刷がある点など、古い紙幣にはない特徴がいくつか見受けられました。日本銀行のホームページを確認したところ、やはりユニバーサルデザインの考えをもとに、目の不自由な方が指で触って券種を識別できるよう工夫されていることが分かりました。紙幣がこの20年で、偽造防止技術の向上のみならず、誰にとってもわかりやすく使いやすいよう工夫して作られていることに対し、大きな進化を実感しました。

皆さんの身近にも数多くのユニバーサルデザインが広がっています。もし、今回の私のようにユニバーサルデザインの特徴を見つけましたら、一度調べてみてはいかがでしょうか。そこで得た知識は、きっとボランティア活動など幅広い場面で役立つと思います。

・・・編集後記・・・

11月に入り、朝晩が冷えるようになったので、ようやく秋が来たんだなと実感しました。夏は猛暑日が続き、なかなか思うように外で活動ができなかったと思いますが、気候的にも過ごし易くなりましたので、これからは思う存分外で活動ができますね。



あイトピア 2階ライブラリー おすすめピックアップ



ライブラリーでは、利用者登録をすると無料で本を借りることができます。



『生き物の死にざま はかない命の物語』

稲垣 栄洋 著（草思社）

生き物たちは、晩年をどう生き、どのようにこの世を去るのだろうか——生き物たちの奮闘と哀切を描く珠玉の27話。涙なくして読めない科学エッセイ。



豊橋市社協 ボランティアセンター
公式マスコットキャラクター
あいコアラちゃん

ボランティアセンター / 豊橋市社会福祉協議会
公式ホームページ・SNSを随時更新中！

ホームページ



インスタグラム



LINE



YouTube



ぼらめ〜と11月号 講座・イベント ボランティア情報



編集・発行
豊橋市社会福祉協議会
ボランティアセンター
TEL (0532) 52-1111
FAX (0532) 52-1112
〒440-0055
豊橋市前畑町 115



☆豊橋市社会福祉協議会ボランティアセンター 公式LINEアカウント☆ QRコード

お友だち2,100人達成!!皆様のご登録お待ちしております♪

登録方法①LINEを起動する→その他→友だち追加→ID検索
→@toyohashi-shakyo_vを入力

登録方法②LINEを起動する→その他→友だち追加→QRコード
→右のQRコードを読み取る



施設職員のための福祉レクリエーション入門講座

高齢や障害などのハンディがあっても楽しく参加できる遊びや季節に合わせたクラフトなど、福祉の現場ですぐに使えるレクリエーション技術を楽しみながら学ぶ講座です。

- 日時** 来年1月15日～2月19日の毎週水曜日(全6回) 18:30～20:30
場所 総合福祉センターあいトピア(前畑町115)
対象 福祉の現場でレクリエーション技能を必要とされる方
講師 清水 勝之さん(レクリエーションコーディネーター・福祉レクリエーションワーカー)
福祉レクリエーションつくし(ボランティア団体)
定員 15名(申込順)
受講料 2,000円(テキスト代として)
申込 12月25日(水)までに、
豊橋市社会福祉協議会へ



知的障害者サポートボランティア講習会

障害のある方の余暇活動をサポートするボランティアの養成講座です。

- 日時** 1月19日(日) 13:30～15:30
(1月26日(日)に実習あり(任意)。詳しくはお問い合わせください)
場所 総合福祉センターあいトピア(前畑町115)
内容 知的障害者の生活やとよはし障害者青年学級の活動について
定員 10名(申込順)
講師 村田 賢太郎さん(元特別支援学校教諭)
受講料 無料
申込 1月6日(月)までに豊橋市社会福祉協議会へお申し込みください



聴いて寄り添う 傾聴ボランティア講座

相手のペースに寄り添いながらお話を聴く傾聴ボランティアの養成講座です。

対象 傾聴ボランティアとして、概ね月1回以上の活動が可能な方
(1回約30分～1時間程度です)

日時 1月28日、2月4日の火曜日(全2回) 13:30～15:30

講師 鎌倉利光さん(愛知大学文学部教授)

会場 総合福祉センター あいトピア(前畑町115)

定員 20名(申込順)

受講料 無料

申込 1月17日(金)までに豊橋市社会福祉協議会へお申し込みください



すこやか の里まつり 2024 ボランティア

(社会福祉法人すこやか会 (sukoyakakai.com))

日時 11月22日(金) 9:00～12:30、13:30～16:30
23日(土) 8:45～16:30

活動内容 会場設営、前日・当日準備、運営の係など ※参加する日時によって異なります。

申込・問合せ 里まつり実行委員会事務局(すこやかの里内) 64-7771
担当: 阿蘇、尾藤、森田



障害者支援施設 自由の杜 施設ボランティア

(社会福祉法人双樹会 (<https://soujyukai.or.jp>))

日時 月～日いつでも 9:00～18:00(時間帯は相談に応じます)

活動内容 施設利用者の見守り、食事の配膳下膳、ドライヤーで髪乾かし 等

申込・問合せ 自由の杜 23-5181 市内老津町字池上 106-2
担当: 奥村

★最新情報は、随時ホームページに
アップしています!

豊橋市社会福祉協議会

🔍 検索

講座のお問合せ・お申し込みは
豊橋市社会福祉協議会へ



TEL(0532)52-1111